

故郷の竹馬の友が「淡路島かるた」を作成

故郷の竹馬の友が、淡路島の風景や産業、歴史などを「あ」から「ん」までの俳句に織り込んだ「淡路島かるた」を作ったことが新聞に載ったとか。

検索すると何と全国三大紙のいずれの地方版 P にも掲載されていた。

この友からは時々絵たよりをいただき、その都度 HP「雑学」の「スナップ P」に掲載していたので、ご覧いただいた方もおられると思う。

また、障害のある知人の詩集の挿絵を提供して下さり、出版記念の集いにわざわざ来仙下さり、我が家に泊まっていたいただいたこともある（HP「雑学 BN」の随想等関係（Ⅰ）、2003.3.2.「詩集『私のこころ』」、随想等関係（Ⅱ）、2003.7.10.「詩集『私のこころ』の出版記念の集い」：参照）。

完成までの1年間、島内を回り、また、図書館に通い、郷土史の本を何冊も読んで俳句に活かし、趣味の水彩画で45枚のかるたを描き上げたとか。

1年かけて故郷のかるた作成に取り組んでいるとは日頃のメールや絵たよりでは一切触れていなかったのが、今回の携帯からのメールで初めて知った。

道理で以前は毎月一度は絵たよりをいただいていたのにここしばらくは数ヶ月に一度程度になっていたのが、体調でも思わしくないからかなと勝手に案じていたが、この取り組みではさもありなん。

そうした忙しい中でも、よくぞ絵たよりを送ってきてくれたものと、改めて感謝！

リタイヤ後も、故郷の知名度アップの一助になればと趣味を活かして取り組むチャレンジ精神に感服！

少しはそのエネルギーをお裾分けいただきたいものである。

「淡路島かるた」をぜひ目にしたいので、今は来月初めまで故郷のギャラリーで展示してるようで来客の対応に忙しいだろうから、少し時間をおいてから45枚の絵かるたのコピーをいただけないか、頼んでみようと思っている。